

さかそう通信

Sakaso

「ともにさかそう 笑顔とお互いさまのまち 阪南」～ 自分を取り巻く人や自然などの環境と繋がり、互いに慈しみ、思いやり、感謝し、自らができる役割を担いながら【お互いさま】、市民や各種団体、事業者、市役所が協働して【ともに】、市内に花を咲き誇らせ、緑を大切に自然を守る【花を咲かせる】、産業や地域資源を活かしてまちを発展させる【まちを栄かせる】、人(人財)を大切にする【人を咲かせる】ことにより、市民みんなから笑顔がこぼれる【笑顔を咲かせる】まちにしていこう～「さかそう通信」お届けします。

こんにちは。市議会議員の上甲です。さて、今回のさかそう通信21号、前半では「(仮称)阪南市立総合こども館」について、後半では阪南市に大きな影響がでる和歌山市の産業廃棄物最終処分場について動きがありましたので、その内容をお届けします。

子ども達の安全を第一に！ 税金の少ない阪南市が出来る最善のこと。

ご存知の通り、阪南市は大企業も少なく、人口も減少しており、税金が十分であるとは言えません。

そんな中、財政的には慢性的な市立病院の赤字問題がやっとな解決し、小中学校の耐震化も達成します。そして次に幼稚園保育所！となった時、阪南市にある公立4幼稚園3保育所、どれも老朽化しており、まい幼稚園を除く6園所は未耐震。あーこれから10年20年かけて整理し建替えないとダメか。

私自身、そう感じていました。その10年の間、危険な建物で過ごす子ども達、どうしようもないのか。守れないのか。南海トラフ大地震もいつ起こるか分からない、台風も年々ゲリラ化・大型化、かつ毎年1年ずつ建築は老朽化しているのに。幼稚園・保育所は毎日やってくるのに。

(仮称) 阪南市立総合こども館は内閣

府の支援を受け「この大きな問題」が解決できる事業計画です。左の絵を細かいですが見てください。本紙裏面にQ&Aと共に詳しく説明します。

もし現状のまま運用し続けたら？
～メリット～
地域に密着
愛着・伝統がある
～デメリット～
建物が危険・建物老朽化
解決が「超」長期化
少子化
路上駐車などによる近隣トラブル

長年の懸案事項であった幼保施設の

未耐震老朽化問題 解決

メリット

子どもの安全確保

大人の安全安心

インフラ問題短期解決

質の高い幼児教育保育

阪南市全体の教育・保育・子育ての

拠点

子育て総合支援

地域連携

内閣府補助

全国の先駆的取り組みとして内閣補助を受け阪南市財政への影響が少ない

(仮称)阪南市立総合こども館



阪南市内の公立4幼稚園(まいはあたり・朝日・尾崎)3保育所(下荘・石田・尾崎)を元ヤマダ電機の民間空き店舗に集約。

唐突だ

地域福祉・地域教育として積極的かつ前向きに取り組む

丁寧に住民説明

地域福祉の拠点が無くなる

地域から子どもの声が無くなる

他の施設(公民館・住民センター等)も含め子どもを取り巻く環境を整備

1施設ずつ解決していくより財政も時間も圧縮できる

財政負担が増える

デメリット

市の試算

- (1) 既存施設利用: 総額25.7億円
(うち交付金5.4億、市一般(現金)8.7億、市債(借金)11.6億)
市民【56,500人】一人当たり現金15,400円、借金20,530円
- (2) 総合こども館: 総額20.7億円
(うち交付金8.5億、市一般5.1億、市債7.1億)
市民一人当たり現金9,030円、借金12,570円

※もちろん上記、国の交付金も我々の税金ですが、現在の地方自治制度においては交付金をいかに多く獲得するかが自治体の生き残る道です。

上甲誠ブログ 人こそ街な



ほぼ毎日更新中!

<http://mac-joe.net/>

阪南市のお得情報、イベント、
こんなこと知りたかった、満載!!



ご希望の方には
さかそう通信

郵便配達

いたします!
右記までお問い合わせ
お願いします。

市政相談・お問い合わせ

お気軽に



上甲誠市政相談所

大阪府阪南市舞 4-30-2

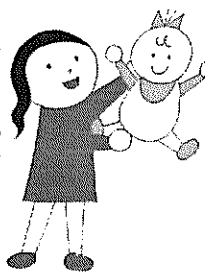
電話 072-474-9211

メール mac@j.zaq.jp

子どもの安全の次に、子ども の育つ環境、地域福祉が大切

阪南市公立4園3所を、民間空き店舗
を利用して1か所にする計画です。

先日の議員への説明の時、私も深く質
問・意見させていただきました。子ども
の安全第一ですが、次に子どもの育つ環
境が大切です。今の空き店舗は商業用ビ
ルなので、園庭や植樹、子どもを取り巻
く環境づくりが必要です。また地域と子
ども達との繋がりを、これを機会に強化
し「阪南市で子育てして良かった」「子
どもを育てるなら阪南市だ!」となるよ
うに大人みん
なで協力しな
ければなりま
せん。



たくさんのご質問・意見より

この間、私に寄せられた多くのご意見
をQ&A形式で説明します。

【Q】唐突すぎる。整理統合するとして
も段階的にするべき。

【A】現7施設は老朽化が著しく、どれ
をみても現地建て替えは困難。かといっ
て2〜3ヶ所に整理して新築するにも多
大な費用・相当な時間を要するものと思
えますし、その適地もありません。

【Q】(オモテの私の図が)子どもたちが
育つ環境に必要な要素、ということには
一つも触れられていません。こんなに自

然豊かな町に住んでいて、なぜ、街中
のしかも商業施設あとを使って、子ど
もに関する事業の一極化をはからな
ければならないのか、全く理解できま
せん。子どもを育てるときに必要な場
所は、住んでいるところから近いこと、
自然体験を通じて感性を育てること、
生き物を通じて弱いものを守り、命を
学ぶこと、自分を知ってくれるおとな
と出会うこと・・・巨大な施設ではで
きないことばかりです!

【A】自然体験学習などについては自
然豊かな施設整備も含め、カリキュラ
ムを充実させることで、子ども達の豊
かな育ちの基礎を築く拠点としてい
きます。地域の関わりについては、大
変重要で、保護者にとつて、子育てを
していく上でお互いに支え合う校区
内での関係が希薄にならないよう、保
幼小との連携を強化し、地域との交流
を図る方策を検討します。

【Q】今回の建物は昨今ニュースにな
っている違法建築、施工不良建築的に
は大丈夫か。

【A】当該建物は新耐震基準で建築さ
れ、建築確認の完了検査済み。杭に関
しては問題となつている事業者とは
違った杭工法が採用されています。

【Q】こんなに税金を使って、阪南市
の財政は大丈夫か!

【A】安心してください。今まで私も
お伝えしてきましたが、阪南市は可能
な限り子ども達にツケを回さないよ
うな財政運営をしています。

和歌山市・産廃処理場問題

阪南市男里川の水源地(和歌山市
内)での産廃最終処分場計画について
12月8日、和歌山市に事業者から事
業計画書の変更が提出されました。内
容は事業面積の軽微な変更等ですが、
大切なのは粛々と進めている事。

先日、和歌山県知事が林地開発許可
申請に於いては許可しないと発表し
ましたが、当申請と事業計画・紛争予
防条例手続きなどは関係ないので、施
設の許可手続きはほとんどと進んで
いるのが現状です。

12月14日和歌山市議会で施設設置
反対の請願書が38名中30名の紹介議
員により提出、「施設設置の反対決議」
がなされました。われわれ阪南市民に
多大な影響を与える施設です。阪南市
民の皆さん、一緒に考えましょう!

最後までお付き合いいただきまし
て、ありがとうございます。

これから一生命頑張ります。

ブログ・後援会も含めて、上甲 誠を
今後ともよろしくお願いします。